

講義名	ホテル事業経営論			授業形態	
担当教員	伊賀 尚武	開講期・曜日・時間	前期 月曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

### 主題と概要

ホテル業界は、一見ホスピタリティ産業の花形的存在で魅力的に映る反面、気候変動、為替変動、トレンドの変化など、常に外部環境のリスクにさらされる不安定な業界でもあります。そのようなリスクを克服し事業として成功を収めるためには、業界特有のファッション性や質の高いホスピタリティを重視しつつもビジネスとしての冷静な目を養う必要があります。本科目では、ホテル業の魅力と宿命的リスク、ホテルの組織構造と収益、サービス商品による市場創造、社会との関わり の学習を通してホテル経営の基礎知識を一通り身に付けます。

### 到達目標

経営者の目標を養うことをテーマにし、下記項目を到達目標とします。

- ）サービス商品の特性が理解できるようになる。
- ）ホテルの収益構造が理解できるようになる。
- ）サービスマーケティングの基礎知識が身につく。
- ）ホテルの社会的な役割について理解できるようになる。

### 提出課題

- ）授業後のミニレポート（250字以内）
- ）ホテル経営シミュレーションレポート
- ）学期末テスト

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

ミニレポートのフィードバックを次回の講義でシェア。

### 評価の基準

- ）ミニレポート 40%（第2～13回 授業後）
- ）ホテル経営シミュレーションレポート 20%（第14回 授業中）
- ）学期末テスト 40%

### 履修にあたっての注意・助言他

授業の中でできるだけ対話を取り入れたいと思います。こちらから挙手や回答を求めることがありますので、その時は積極的に関わってください。

### 教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

### 参考図書

.なし。					
------	--	--	--	--	--

### その他

毎回 自作のパワーポイントを教材として使用。

### 授業計画

1. ガイダンス  
予習内容：シラバス全体に目を通し、本講義の主題、授業構成、達成し得る成果を理解したうえでガイダンスに出席する（120分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、本授業の趣旨を理解したうえでアンケートに回答する（120分）
2. ホテル事業の歴史  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
3. ホテルの事業形態  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
4. ホテルの組織構造（各部署の役割）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
5. 宿泊部門（オペレーションと収益）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
6. 宴会部門（オペレーションと収益）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
7. レストラン部門（オペレーションと収益）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
8. サービスマーケティング（ビジョン、コンセプト、ブランド、セグメンテーション）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
9. サービスマーケティング（人材、物的環境要素、提供過程）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
10. サービスマーケティング（市場分析、ポジショニング、ターゲット、商品、価格、立地・チャネル、プロモーション）  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
11. 経理  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
12. 人事・施設管理・IT  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
13. ホテル事業の社会性  
予習内容：事前に提示する資料に目を通し、概要を把握したうえで講義に出席する（60分）  
復習内容：講義資料やノートを見直し、理解を深めたうえでミニレポートの作成に取り組み（180分）
14. ホテル経営シミュレーション（マーケティングプランの作成）  
予習内容：講義資料やノートをもとに、マーケティングプラン作成に必要なポイントを把握し、準備にあたる（180分）  
復習内容：講義資料とノートをもとに、マーケティングプランのポイントを再確認する（60分）
15. まとめ

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本学の目的である「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソンの育成」に基づくディプロ・マボリシーとして、観光学科共通の身に付けるべき能力（観光事業の仕組みや経営構造を把握・理解する思考力、顧客満足を得るために必要なホスピタリティとコミュニケーション力、課題解決や新たな価値を自ら作り出す想像力と提案力）の習得に深く関連している。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

- ）授業中、意見やアイデアを発表する時、ICTを使用することがある。
- ）課題の提示とレポートに ICTを使用する。

### 実務経験の有無及び活用

実務経験あり、外資系ホテルで営業とマーケティングを担当。その経験を活かし「宿泊施設の価値創造」について皆さんと知恵の共有を図りたい。また、本「ホテル事業経営論」では、基本的なホテル経営の知識と共に、最新の経営事例についても解説を行う。

### 備考

基本的に講義テーマに関連する書籍や資料の持ち込みは自由とする。